

天



平地整第 132 号
平成 19 年 5 月 8 日

国土交通省道路局長 殿

平内町長 逢坂 雄一



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について

標記について、別紙のとおり提出します。

中期的道路計画策定に関する意見書

1. 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

(1) 当町は、青森医療圏であり青森市民病院等に転搬送時に交通渋滞に巻き込まれ、緊急走行に支障をきたし人命にも関わる事態も予想されます。又、近年特に通勤・通院・通学の交通量の増大によりこの為にもバイパスの整備等渋滞対策は必要不可欠でありその整備促進が強く望まれている。

(2) 冬期間における歩行者空間の確保の為、歩道の設置を要望する。

(3) 除雪経費の補助金の拡充。

2. 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

(1) 道路建設のコスト縮減のためにも工法の工夫や新技術の導入が必要である。又現在ある道路の有効活用であるが、高速道路及び有料道路の料金を引き下げし交通量の分散化を検討すべきである。

(2) 各事業の完成年次計画の短縮。

3. その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関すること

(1) 市町村道における道路の維持管理に関し補助事業の採択要件を緩和し、幹線道路以外の生活路線の整備にも補助事業の適用を要望する。

(2) 雪捨て場の用地取得及び整備事業への補助金措置。

(3) 交通事故対策

交差点改良拡幅

(4) 災害危険箇所(落石・土砂崩落等)の早期改良整備。